

○本表は、5・6・10・11月に、それぞれ1時間のゆとりの時間を想定して作成しています。（「月」欄の「◆」のところです。）  
 ○ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それに替えて郷土資料等を活用したりすることを想定しています。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問（○）・中心発問（☆）	評価の視点	他教科等との関連
適宜	どうとくのがくしゅうがはじまるよ	適時	自己を見つめ、他者との話し合いをとおしてよりよい自分に成長することのよさを考えさせ、自分を伸ばしていく意欲をもたせる。			
適宜	どうとくではこんながくしゅうをするよ	適時	道徳の授業の進め方を確認し、道徳の授業のイメージをもたせる。			
4月②	1 がっこうだいすき 「学校は楽しいね」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	学校生活について考えることをとおして、学校や学級・友達についてさまざまなことに気づき、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	○学校で何をしているときに、楽しいですか。 ○もし、この絵の中に自分がいるとしたら、どこにいるでしょうか。 ○みんな、にこにこ顔ですが、それはどうしてでしょう。にこにこ顔になれないときは、どんなときでしょうか。 ☆みんなが、これからにこにこ顔で過ごしていくために大切なことは、何でしょうか。	*友達の考えにふれ、よりよい学校生活や集団生活について考えることができているか。 *よりよい学校生活や集団生活を送るために必要なことについて気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	2 たのしいことがいっぱい 「にこにこ顔で」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	先生や友達などの多くの人とのかかわりをおして、学校や学級・友達についての考えを深め、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする心情を育てる。	○これからの学校生活で楽しみなことは、何ですか。 ○みんな、にこにこ顔ですが、それはどうしてでしょうか。 ☆みんなが、これからにこにこ顔であるために大切なことは、何でしょうか。	*友達の考え方にふれ、よりよい学校生活や集団生活について考えることができているか。 *よりよい学校生活や集団生活を送っていくために必要なことについて気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活
5月③◆	3 あいさつのことば 「いろいろな挨拶」 【B 礼儀】	1	時と場に応じたさまざまな挨拶を行うことをとおして、挨拶の大切さについて気づき、すすんで気持ちのよい挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。	○みんなは、どのような挨拶をしていますか。そのときに、どのように思いますか。 ○校長先生に挨拶したのに、挨拶を返してくれなかったとします。そのときに、どのような気持ちになりますか。 ☆あなたは、明日からどのような挨拶をすることを心がけて、生活していきますか。	*挨拶される側の立場に立って、挨拶をしてもらえないと嫌な気持ちになることを考えることができているか。 *挨拶することの大切さを理解し、自分との関わりでふるまい方を考えることができているか。	生活

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	<b>4 きもちのよ いせい</b> かつ  「私の一日」  【A 節度、節制】	1	日常の生活態度について考えることをとおして、時間を守ったり、身のまわりを整えたりすることの大切さに気づき、すすんで規則正しい生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	○朝、家を出るときに、時計を見ますか。 ○男の子は、家でどんなことをしていますか。もしも、これらのことをしなかったら、どんなことになるでしょうか。 ☆男の子のようにきちんとした生活をする、どのようないいことがありますか。	*日常生活のさまざまな場面を基に、友達の考えにふれ、規則正しい生活について考えることができているか。 *規則正しい生活をする、よさに気づき、これからの自分の行為と結びつけて考えることができているか。	生活
6 月 ④ ◆	<b>5 ものやおか ねをたいせつ</b> に  「大切に使う」  【A 節度、節制】	1	物やお金の役割について考えることをとおして、その大切さについて気づき、正しく管理したり、身のまわりの物を整理・整頓したりする実践意欲と態度を育てる。	○みんなの机の上は、どうですか。 ○絵の中の物やお金は、どう思っているでしょう。 ☆大切にされていない物やお金は、どう思っているでしょう。	*友達との交流を通じて、物やお金を大切に生活について考えることができているか。 *物やお金を大切に生活することのよさに気づき、それをもとにして、これからの自分のあり方について考えることができているか。	
	<b>6 かぼちやの つる</b>  「わがままをしないで」  【A 節度、節制】	1	かぼちやの行動について話し合うことをとおして、わがままや自分勝手な行動についての考えを深め、思慮深く、節度ある生活を送ろうとする判断力を育てる。	○つるを伸ばしたかぼちやは、どうなっていくのでしょうか。 <b>かんがえよう</b> ○涙を流したとき、かぼちやはどんな気持ちだったでしょう。 ☆どうすればよかったか、かぼちやに教えてあげましょう。 <b>ふかめよう</b> ○かぼちやからどんなことを学びましたか。みんなで話し合ってみましょう。	*友達の考えにふれ、わがままや自分勝手な行動をしないためにはどうすればよいかを考えることができているか。 *わがままや自分勝手な行動が周囲の人に与える影響について理解し、自分との関わりで考えることができているか。	
	<b>7 くまさんの おちゃかい</b>  「いつも素直に」  【A 正直、誠実】	1	さるさんの行動について考えることをとおして、嘘やごまかしをせず、素直に謝ることの大切さに気づき、嘘やごまかしのない明るい心で生活しようとする実践意欲と態度を育てる。	○さるさんは、どうするのでしょうか。 <b>かんがえよう</b> ○紙いっばいに絵を描いたとき、さるさんは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆下を向いたさるさんは、どんなことを思いましたか。 <b>やってみよう</b> ○最後の場面を、くまさん、きつねさん、さるさんの役になって、三人で演じてみましょう。 <b>ふかめよう</b> ○さるさんに、どんなことを伝えたいですか。	*友達の考えにふれ、うそやごまかしをせず、いけないことをしたときにどうすればよいか、考えることができているか。 *うそやごまかしをせず、素直に謝ることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	図画工作

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
7 月 ②	[拡大導入] ○いまがんばっていることはなんだろう	適時	自分が今、がんばってやっていることを考えることをとおして、自分でできることについて気づき、すすんで仕事や勉強をしようとする意識を高める。	○今がんばっていることは、どんなことですか。 ○そのことをやったとき、どんな気持ちになりますか。		学級活動
	8 おふろばそうじ 「自分の仕事」 【A 希望と勇気、努力と強い意志】	1	お風呂場掃除に対する明の姿勢について考えることをとおして、自分のやるべき仕事や勉強などに気づき、それらを進んで行おうとする判断力を育てる。	○みんなは、学校や家でどんな仕事をしていますか。 <u>かんがえよう</u> ○お風呂場掃除を褒められたとき、あきは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆どうしてあきは、お風呂場掃除を続けられるのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○これから自分の仕事をどのような気持ちでやっていきたいですか。	*友達の考えにふれ、自分のやるべき仕事や勉強を続けられる理由について、考えることができているか。 *自分のやるべき仕事や勉強について、その大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	
	9 おじいちゃん だいすき 「家族のために」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	まひろとおじいちゃんの手紙を読むことをとおして、家族についての思いを深め、家族や親族を大切にしようとする心情を育てる。	○お家の人は、どんなことをしてくれていますか。 <u>かんがえよう</u> ○まひろは、どんな気持ちで手紙を書いたのでしょうか。 ☆おじいちゃんに会えたとき、まひろは、どんな気持ちだったでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○家族のためにがんばりたいことを考えてみましょう。	*主人公に自分を投影する中で、大切な家族について、さまざまに考えることができているか。 *家族の大切さを実感し、家族のために自分ができることを考えることができているか。	国語、生活
9 月 ③	10 いっしょにかえろう 「友達と仲よく」 【B 友情、信頼】	1	わたしとなっちゃんの行動について考えることをとおして、友達についての考えを深め、友達を大切にしようとする心情を育てる。	○仲のよい友達がいると、うれしいですね。 <u>かんがえよう</u> ○「わたし」は、どんな気持ちから、「友達っていいな。」と思ったのでしょうか。 ☆「友達っていいな。」と思ったことは、ありますか。それは、どんなときですか。 <u>ふかめよう</u> ○友達ともっと仲よくなるために、皆さんは、どのようなことをしていきたいと思いますか。	*友達の考えにふれ、友達を助けたり、友達から助けられたりしたときの心地よさを想起することができるか。 *友達の大切さに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	<b>11 なかなおり</b>  「素直な気持ちで」  【B 友情, 信頼】	1	友達とのやり取りを体験的に学ぶことをとおして、素直に謝ることのよさに気づき、友達とよりよい人間関係を築いていこうとする判断力を育てる。	○友達と仲よくするために大切なことは、何でしょうか。 <u>やってみよう①</u> ○「ぼく」は、何と言って謝ったのでしょうか。 <u>やってみよう②</u> ○二度めには、何と言って謝ったのでしょうか。 <u>やってみよう③</u> ○「ぼく」とたかちゃんになって、仲直りをする場面をやってみましょう。 ○仲直りをする場面をやってみて、どんな気持ちになりましたか。	*友達の考えにふれ、素直に謝ることの大切さについて考えることができるか。 *相手の立場や状況をふまえ、心をこめて「ごめんなさい。」を伝え、謝ることができるか。	
	<b>12 ハムスターの赤ちゃん</b>  「命がもつ力」  【D 生命の尊さ】	1	身のまわりの小さな生き物の命について考えることをとおして、命について理解し、命を大切にしていこうとする心情を育てる。	○お家で、動物を飼っていますか。 <u>かんがえよう</u> ○生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんをどう思いますか。 ☆赤ちゃんには、どんな力が詰まっているのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○これから生き物とどのように関わっていきたいですか。	*話し合いをとおして、生命のもつたくましさやすばらしさに気づくことができるか。 *生命の大切さに気づき、自分との関わりで考えることができるか。	生活
10 月 ④ ◆	<b>13 いのちのはじまり</b>  「命のつながり」  【D 生命の尊さ】	1	自分たちの命について話し合うことをとおして、命の大切さについて考えを深め、命の尊さや生きていることのすばらしさを大切にすることを育てる。	○どうしておへそがあるのかな。 <u>かんがえよう</u> ☆命について、みんなで考えてみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○みんなが、お母さんのお腹の中にいたときや生まれたときの話を、家の人に聞いてみましょう。	*話し合い活動などとおして、おへその役割から生命のつながりについて気づくことができるか。 *「生命は受けつがれている」ことへの気づきをもとに、生命の大切さやすばらしさについて自分との関わりで考えることができるか。	生活
	<b>14 生きているじぶん</b>  「生きているあかし」  【D 生命の尊さ】	1	生きている自分たちの存在を確かめることをとおして、命の尊さや生きていることの意味を考え、自分やまわりの命を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○生きているからできることを発表してみましょう。 <u>かんがえよう</u> ☆生きているからできることとして、どんなことがありますか。 <u>ふかめよう</u> ○生きている自分を優しく触ってみましょう。どんなことが、わかりましたか。 ○触った感想を書きましょう。	*体験活動とその後の交流をとおして、生命の尊さについて、「生きているあかし」の例をあげることによって実感することができるか。 *生命の大切さに気づき、自分との関わりで考えることができるか。	生活

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	<b>15 たのしかったハイキング</b>  「自然の中で」  【D 自然愛護】	1	身近な自然に対する体験などの話し合いをとおして、自然のよさや不思議さについての理解を深め、自然に親しみ、動植物を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	○自然の中で、遊んだことはありますか。 <u>かんがえよう</u> ○木の幹に耳を当てたり、落ち葉の布団に入ったりしたとき、「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。 ☆自然のどんなところがよいか、話し合みましょう。 <u>ふかめよう</u> ○自分だったら、自然の中でどんな遊びをしたいですか。	*自分の経験を振り返りながら友達の考えにふれ、自然のもつ不思議さ、生命力などについて気づくことができるか。 *自然に親しもうとすることを、自分との関わりで考えることができるか。	生活
11 月 ④ ◆	<b>[拡大導入] ○学校にあるきまりについてかんがえよう</b>	適時	身のまわりにあるいろいろなきまりについて考えることをとおして、きまりがあることのよさに気づき、きまりの意義について考えようとする意識を高める。	○みなさんの身のまわりには、どのようなきまりがありますか。 ○どうして、それらのきまりがあるのか、考えてみましょう。		
	<b>16 きいろいベンチ</b>  「きまりを守って」  【C 規則の尊重】	1	たかしとてつおの行動について話し合うことをとおして、みんなで使う物の大切さに気づき、約束やきまりを守るよさや、みんなが使う物を大切にしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	○約束や決まりは、どうしてあるのでしょうか。 <u>かんがえよう</u> ○はっとして顔を見合わせたとき、二人は、どんな気持ちだったでしょう。 ☆二人がしたこと、困ったところは、どんなところでしょう。また、二人は、どうすればよかったのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○みんなが気持ちよく過ごすためには、どのようなことに気をつけたらよいでしょう。	*友達の考えにふれ、みんなが使うものについて、登場人物の問題点から考えることができるか。 *約束やきまりを守って、みんなが使うものを大切にすることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	
	<b>17 ダメ!</b>  「勇気を出して」  【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	くまくんに対するりすくんの気持ちや行動について考えることをとおして、勇気をもって行動することのよさに気づき、自ら正しいと信じることを進んで行うことができる判断力を育てる。	○嫌だな、やめてほしいなと思ったことはありますか。 <u>かんがえよう</u> ○くまくんと一緒にいちごを食べたとき、りすくんは、どんな気持ちだったでしょう。 ☆りすくんは、どうしてくまくんに「謝って!」と言えたのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○今まで、勇気を出してきちんと言えたことは、ありますか。そのとき、どんな気持ちになりましたか。	*友達の考えにふれ、勇気をもって正しいと思う行動をするということについて考えることができるか。 *どんな状況でも正しいと思う行動をすすんで行うことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	国語

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	<b>18 なんていったらよいのかな</b>  「よいと思うことをすすんで」  【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】	1	いろいろな場面における発言内容を考えたり, やってみたいりする体験的な学習をとおして, よいことと悪いことの区別を知り, よいと思うことをすすんで行うことができるような実践意欲と態度を育てる。	○よいことをするためには, 何が大切でしょう。 <u>やってみよう①</u> ○廊下を走る友達とぶつかりそうになった場面で, 何と言ったらよいでしょう。 <u>やってみよう②</u> ○ブランコの番を友達に譲っている場面で, 何と言ったらよいでしょう。 <u>やってみよう③</u> ○空き缶をポイ捨てしている友達を見た場面で, 何と言ったらよいでしょう。 ○どんなことを考えて, 言いましたか。	*友達の考えにふれ, さまざまな場面にふさわしい言動を取ることにについて考えることができるか。 *モラル場面において, よいことと悪いことの区別をし, 状況に合わせた心と行動をしようとする事ができるか。	
12月③	<b>19 くりのみ</b>  「相手を思いやって」  【B 親切, 思いやり】	1	きつねとうさぎの行動について考えることをとおして, 自分だけでなく友達の立場にも気づき, 互いに助け合おうとする心情を育てる。	○ほかの人のことを考えて, 何かをしたことはありますか。 <u>かんがえよう</u> ○きつねが涙を落としたのは, どうしてでしょう。 ☆このあと, きつねはどうしたらいいでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○うさぎのように, 困っている人のことを考えることができますか。どんなことが, できるとよいのでしょうか。	*友達の考えにふれ, 相手を思いやる言動を考えることができるか。 *相手を思いやることの大切さを理解し, 自分との関わりで考えることができるか。	
	<b>20 はしの上的 おおかみ</b>  「温かい心で親切に」  【B 親切, 思いやり】	1	おおかみの行動について考えたり, 演じてみたいすることをとおして, 優しい気持ちをもってすすんで親切な行動をしようとする心情を育てる。	○親切にしたり, 親切にされたりすると, どんな気持ちになりますか。 <u>かんがえよう</u> ○くまの後ろ姿をいつまでも見ていたおおかみは, 心の中で何とつぶやいたでしょう。 ☆どうしておおかみは, 前よりずっといい気持ちになったのでしょうか。 <u>やってみよう</u> ○一本橋の上で起こったことを, おおかみ, うさぎ, くまの役になって, 三人で演じてみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○これから周りの人と, どのように付き合っていきたいですか。	*役割演技を通じて友達の考えにふれ, 思いやりの心を持ち, 親切に行動するという事について考えることができるか。 *思いやりの心を持ち, 親切に行動することの大切さに気づき, 今後の自分のあり方と関連づけて考えることができるか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	<b>21 ねずみくんのきもち</b>  「相手のことを思 って」  【B 親切, 思いや り】	1	ねずみくんとふくろ うさんの会話につい て話し合うことをお して、優しい気持ち をもってすすんで親 切な行動をしようと する判断力を育てる。	○いちばん大切なものとは、どんなものでしょう。 <u>かんがえよう</u> ○ふくろうさんに会って話を聞いたあとに、ねずみくんは、どんなことを思ったでしょう。 ☆みんなは、ねこくんにどんなことを言いたいですか。 <u>ふかめよう</u> ○相手のことを思うことが大切なのは、ぜでしょう。みんなで話し合ってみましょう。	*友達の考えにふれ、相手を思いやる言動を考 えることができるか。 *相手を思いやることの大切さを理解し、自 分との関わりで考えることができているか。	国語
1 月 ③	<b>22 おとうさん ありがとう</b>  「ありがとうの気 持ち」  【B 感謝】	1	忙しい毎日の中で「わ たし」を大切にしてく れる「おとうさん」に ついて考えることをと おして、日ごろ自分の 世話をしてくれている 家族に対して、尊敬・ 感謝する気持ちをもつ ことができるような実 践意欲と態度を育て る。	○いつも、んな人にお世 話になっていますか。 <u>かんがえよう</u> ○お父さんが手を握っ ていてくれた間、「わたし」はどんな気持ちだ ったでしょう。 ☆朝ごはんの支度をして いるお父さんを見て、「わたし」は、どんな思 いになったでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○家の中やクラスの中 で、「ありがとう」を見 つけて、んなで発表し ましょう。	*友達の考えにふれ、家 族に対して尊敬と感謝 する心をもつというこ とについて、考えるこ とができるか。 *家族などの身近な人 に対して、尊敬と感謝 する心をもつことの 大切さに気づき、自 分の思いを伝えよう とする気持ちをもつこ とができるか。	
	<b>23 わたしのよ いところ</b>  「よいところ見 つけ」  【A 個性の伸 長】	1	友達や自分のよいと ころについて考えるこ とをおして、友達や自 分についての考えを深 め、自分のよさを実感 し、伸ばしていこうと する心情を育てる。	○友達のよいところは、 どこでしょう。 <u>かんがえよう</u> ○みんなには、どんな 素敵な友達いますか。 ☆自分のよいところは、 どんなところでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○いろいろな友達が、 クラスにいるよさは なんですか。	*友達との関わりを通 じて、自分のよさに 気づくことができ ているか。 *自分や友達のよさを 大切に、それを伸ば そうとする気持ち をもつことができ ているか。	学級活動

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	<b>24 すきなものを見つけよう</b> ——澤 穂希—— 「夢に向かって」 【A 個性の伸長】	1	澤さんのメッセージについて考えることをとおして、自分の夢について考え、積極的に自分の長所を伸ばしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	○澤選手が、がんばれた理由はなんでしょう。 <u>かんがえよう</u> ○初めてボールを蹴ったとき、澤選手は、どんな気持ちだったでしょう。 ☆澤選手が、世界で一番になる夢をかなえることができたのはどうしてでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○みんなの好きなものや得意なことは、どんなことですか。	*澤選手のメッセージや友達の考えにふれ、自分の好きなことや得意なことを続けていくために必要なことについて考えることができるか。 *自分の好きなことや得意なことを続けていくことの大切さを理解し、そのために自分なりの夢を考えることができるか。	キャリア教育
2月④	<b>25 森のゆうびん屋さん</b> 「働く喜び」 【C 勤労、公共の精神】	1	働くくまさんの姿について話し合うことをとおして、働くことのよさやみんなのために働くことの大切さを理解して、すすんでみんなの役に立とうとする心情を育てる。	○みんなは、学校や家でどんな仕事をしていますか。 <u>かんがえよう</u> ○くまさんは、どんな気持ちで雪の日でも休まずに郵便を届けるのでしょうか。 ☆手紙を読んだとき、くまさんはどんな気持ちだったでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○働くことのよさとは、どんなことでしょうか。	*友達の考えにふれ、働くことのよさについて考えることができるか。 *働くことのよさを理解し、自分ならばみんなのために何ができるかを考えることができるか。	
	<b>26 こくばんとうばん</b> 「みんなの役に立ちたい」 【C 勤労、公共の精神】	1	みのりさんの迷いや行動について考えることをとおして、責任を持って働くことのよさについての考えを深め、自分もすすんで働こうとする実践意欲と態度を育てる。	○クラスの中で、自分ががんばっていることは、なんですか。 <u>かんがえよう</u> ○あおいさんに、「黒板当番がんばろうね!」と言われたとき、「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。 ☆先生に黒板のことを褒められたとき、「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○これから、どんな気持ちで仕事をしていきたいですか。 <u>つなげよう</u> ○やってみたい当番はありますか。また、どのようにやりたいと思いますか。	*役割演技を通じて、みんなの役に立つように働くことで、みんなから喜ばれ、感謝されるということを考えることができるか。 *みんなの役に立つように働くことのよさを理解し、自分には何ができるかを考えることができるか。	当番活動
	<b>27 みんながえがおに</b> 「うれしくなる言葉」 【C 公正、公平、社会正義】	1	うれしくなる言葉や悲しくなる言葉について考えたり、言ってみたりすることをとおして、言葉の大切さを理解し、相手が笑顔になるような言葉を使っていこうとする判断力を育てる。	○いつもの生活で、どんなときに笑顔になったり、悲しくなったりしますか。 <u>かんがえよう</u> ○うれしくなる言葉を探してみましょう。 ☆みんなが笑顔になる言葉を使ってみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○みんなが笑顔になるには、どんな言葉を使ったらよいでしょう。	*言われる側の立場になり、どのような言葉をかければよいかを考えることができるか。 *優しい言葉をかけることの必要性に気づき、今後の自分の生活場面においてよりよい言葉のかけ方を考えることができるか。	算数



月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
	<b>28 七つのほし</b>  「美しい心」  【D 感動, 畏敬の念】	1	女の子の行動について話し合うことをとおして, 清らかな心のよさについて理解し, すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	○美しいと感じるものはありますか。 <u>かんがえよう</u> ○ひしゃくを年寄りに渡したとき, 女の子は, どのような気持ちだったでしょう。 ☆ひしゃくが変わっていったのは, どうしてでしょう。 <u>ふかめよう</u> ○美しい心とは, どんな心でしょう。	*友達の考えにふれ, 美しいものや清らかなものについて考えることをとおして, 心の美しさに着目することができているか。 *美しいものや清らかなもののよさに気づき, 美しい心について, 自分との関わりで考えることができているか。	国語
3 月 ②	<b>29 日本のぎょうじ</b>  「楽しい行事」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	季節ごとのさまざまな行事について知ることとおして, 日本の行事について気づき, それぞれの行事の楽しさやよさを理解しようとする判断力を育てる。	○どの行事を知っていますか。 <u>かんがえよう</u> ○みんなが住むところでは, どのような行事がありますか。 ☆みんなが好きな行事は, 何ですか。 <u>ふかめよう</u> ○日本の昔からある行事がなくなないようにするために, みんなはどうしたいですか。 <u>つなげよう</u> ○七夕やひな祭りなど, その行事のときに歌う歌があります。行事の歌を歌ってみましょう。	*友達の考えにふれ, 行事のよさや大切さを考えることができているか。 *行事のよさや大切さを理解し, 行事を守るために自分にできることを考えることができているか。	音楽
	<b>30 せかいのあいさつ</b>  「世界の言葉で」  【C 国際理解, 国際親善】	1	世界のさまざまな国のあいさつについて考えることをとおして, あいさつの大切さに気づき, あいさつによってすすんで他国の人々とのコミュニケーションを取ろうとする実践意欲と態度を育てる。	○世界の挨拶をしてみましょう。 <u>かんがえよう</u> ☆どんな国の「こんにちは」を知っていますか。 ○いろいろな国の「こんにちは」を一つ選んで, 友達と挨拶してみましょう。 <u>ふかめよう</u> ○世界の国の人たちと友達になるには, どうしたらよいでしょうか。	*いろいろな国の言葉で挨拶し, さまざまに考えることができているか。 *世界にはいろいろな挨拶の言葉があることを知り, 自らすすんで挨拶しようとする事ができているか。	国際理解教育

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
適宜	<b>31 光和小のさ くらの木</b>  「楽しい学校」  【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	桜の木の下で一年間を過ごしたゆみこさんの生活をとおして、さまざまな学校生活について考え、これからも楽しい学校生活を送っていこうという実践意欲と態度を育てる。	○みんなは、どんな気持ちで入学式を迎えましたか。 <u>かんがえよう</u> ○ゆみこさんは、どんな気持ちで桜の木の近くで運動会の練習をしたり、遊んだりしているのでしょうか。 ☆学校生活で、これまでどんな人に、お世話になりましたか。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことをまとめましょう。	*友達の考えにふれ、多くの人の支えで学校生活が楽しいものになっていると考えることができるか。 *多くの人の支えで学校生活が楽しいものになっていることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	学校行事
適宜	<b>32 赤とんぼ</b>  「自然とふれ合う」  【D 自然愛護】	1	学校の友達に見せてやろうとして赤とんぼを捕まえる「ぼく」の行動をとおして、自然や生命の大切さについて理解し、すすんで身近な自然や生き物の命を守ろうとする心情を育てる。	○みんなは、赤とんぼを捕まえたことがありますか。 <u>かんがえよう</u> ○どうして「ぼく」は、つかまえた赤とんぼを「学校のともだちに見せてあげるんだ。」と言ったのでしょうか。 ☆赤とんぼを逃がしながら、「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことをまとめましょう。	*友達の考えにふれ、生き物に接するということについて、さまざまに考えることができるか。 *生き物を大切にしようする心を理解し、自分との関わりで考えることができるか。	
適宜	<b>33 見上げてみよう よるの空</b>  「すがすがしい心」  【D 感動, 畏敬の念】	1	美しい夜空について考えることをとおして、すがすがしい心の在り方に気づき、自然の美しさに感動するとともに美しいものを大切にしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	○夜の空を見上げたことがありますか。 <u>かんがえよう</u> ○たくさんの星が輝く空を見上げて、みんなは、自分の願いをどのように言ってみますか。 ☆今までに、きれいだなと思ったり、感じたりしたことは、ありますか。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことをまとめましょう。	*友達の考えにふれ、自然の中で見られるさまざまな美しさについて、考えることができるか。 *さまざまな美を感じる心に気づき、自分との関わりで考えることができるか。	
適宜	<b>34 がんばれまごべえ</b>  「ふるさとを大切に」  【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	力一杯闘うまごべえの姿について考えることをとおして、地域の伝統行事のよさや楽しさに気づき、自分たちの郷土や地域、行事を守り、すすんで参加していこうとする心情を育てる。	○今までに、自分が住んでいるところなどで行われているお祭りなどの行事に参加したことは、ありますか。 <u>かんがえよう</u> ○「ぼく」は、まごべえにどんなことを話しているのでしょうか。 ☆まごべえに大きな拍手が送られたときに、「ぼく」は、どんな気分になったでしょうか。 <u>ふかめよう</u> ○今日の授業で考えたことをまとめましょう。	*主人公の立場になって、地域の行事に親しむことのよさについて、考えることができるか。 *自分が住む地域の行事の大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	地域の行事

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	主な発問 (○)・中心発問 (☆)	評価の視点	他教科等との関連
適 宜	学びの きろく	適時		学期末や長期休暇前に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		
適 宜	一年かんの どう とくの 学しゅう を ふりかえろう	適時		一年間の道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。		
適 宜	[しりょう] みに つけよう れいぎ・マナー	適時		礼儀やマナーを理解させ、気をつけて行動しようとする心情や態度を育てる。		